

第1回電顕担当職員 in 信大の技術交流会

開催日時：平成29年11月8日（水）10：00～16：00

会場：基盤研究支援センター機器分析支援部門（松本）旭総合研究棟3,4F

主催： 信州大学基盤研究支援センター、研究設備サポート推進室

本企画は、信州大学基盤研究支援センターの各キャンパスの機器分析支援部門の各分室及び各学部内で電子顕微鏡（電顕）を担当する技術職員の交流、さらに「研究設備サポート推進室」が電顕担当者の技量の共有、技術紹介、得意分野の電顕技術伝承をサポートすることを目的とした。

機器分析支援部門の松本地区、長野、上田分室及び繊維学部電顕担当技術職員と伊那分室で電顕を利用している研究者を含めて13人が参加した。

第1回目のテーマとして生物試料の電顕技術の紹介を行った。機器分析支援部門松本地区の電顕担当技術職員から生物試料の電顕標本作製技術とその応用例、松本地区に設置してある電顕の紹介と最新の電顕を用いた研究発表があった。また、実機による生物試料の標本作製技術のデモンストレーションを行い松本地区が持つ電顕技術の紹介を行った。

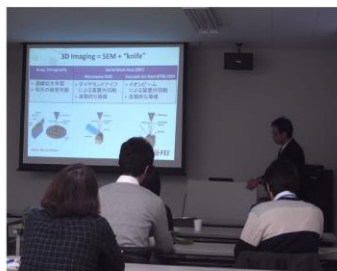
今後も各部門、各学部で電顕技術者交流を持ち回りで実施することで、学内電顕担当者間の技術紹介、電顕専門分野の共有を行う予定である。



センター長挨拶



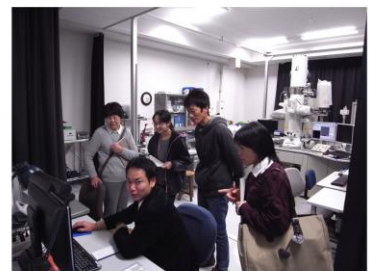
設置機器紹介



研究例紹介



標本作製説明



実機紹介